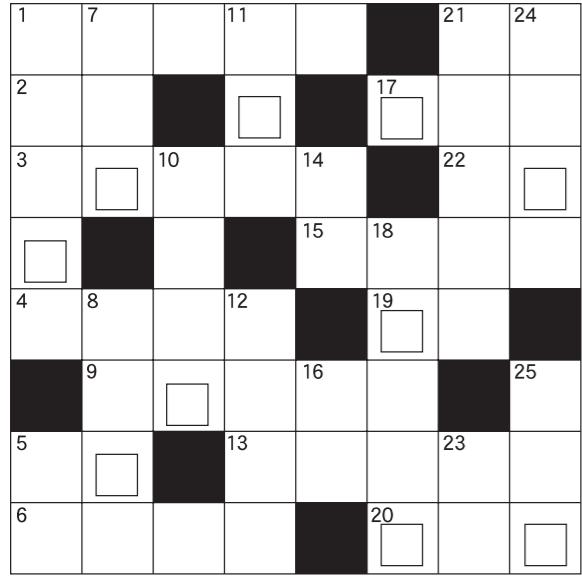


あたまの体操！あためしあれ！！



たてのカギ

- 1 ホテルと旅館どっちにするか
- 5 みんなで泳ぎに行こう
- 7 いきなりだと空きがないかもしれないで、行き先は○○○しておきましょう
- 8 海外からのお客様の東京見物だったら○○○見物も良いですよ
- 10 ○○○の寝具と言えば浴衣でしょう
- 11 ブームが○○○になった観光地での商売は厳しいです
- 12 陶芸体験でただの○○○が陶器になったのには感動しました
- 14 鳥取に行ったら二十世紀○○を食べないと
- 16 旅先で○○の静けさの中で目が覚めるとつい考え事をしてしまいます
- 18 比較的安く寝ている間に到着するのでお金も時間もお得かも
- 21 農薬を使えば楽だけど身体に悪そうなので地道に手で抜きます
- 23 遠くに旅行したと言っても宇宙に行かない限り地の○○の上を移動しているだけなのです
- 24 モナコに行ったのでF1気分で○○○を見てきました
- 25 100万ドルの○○○を見に香港へ

今回のテーマは
『旅』

よこのカギ

- 1 失恋したので○○○○旅行を行ってきます
- 2 風呂屋のこと。この名前がついている温泉もあります
- 3 3月に岩手に行くなら水沢で○○○○が見られます
- 4 ソースの二度浸けは禁止
- 5 庶民は徒歩が一般的でなかなか乗れませんでした
- 6 旅は○○○○
- 9 北海道に行くなら釧路に行って一目見ておきたい
- 13 シルク作りはまずここを耕すことから始めます
- 15 携帯やデジカメで撮るようになりました
- 17 世は○○○
- 19 荷物をずっと肩からかけていたら肩が○○ました
- 20 ホテルや旅館も良いけどやっぱり○○○が一番落ち着きます
- 21 お土産に柘植(つけ)の○○でも買っていこうか
- 22 都会の人工的な空気に浸っていると、○○の自然が恋しくなります



□枠の文字を並べ替えて、下記の言葉を完成させてください。
パパさんたち
○ッピー○○ソダテラ○フメザセ！『○○メ○○○○ー !!!』

ご意見等を募集しています！

男女共同参画情報紙「シェアリング～わかちあい～」に関する皆様方のご意見・ご感想を随時募集しています。
また、男女共同参画に関して、身の回りで感じていることなどもお寄せください。お待ちしています。

編集後記 <編集委員> 松本文男・山口容子・榎木久美子・榎木悦夫・井上永子・中川美恵子

○編集も一区切りついたある日、放射能の風評被害ものともせず、久しぶりに鬼怒川散策を試みた。ひつり静まり返った温泉街。元気に散歩しているのは、親子らしきおサルのペア。お目当ての足湯は、川面近くで夕陽に照らされキラキラしていた。片足をそっと入れてみると、足だけでなく頭のてっぺんまで染み入った。しばし、穏やかな時をいただいた。

(子ザルたちよ) 共に夜明けを待ちましょうよ。どうやら教えられたのはこの私(?)…。さあ、明日に向かってゴー！
○現在子育て中のお父さんお母さん、毎日楽しいですか。イマドキの育児は夫と妻が共に協力しあっています。でも、もう少し社会の環境が改善されれば、もっと男性の育児参加や女性の職場復帰も可能になるのかしら。わが子が大人になったときを考えてイクメン育てをしたいですね。いい意味で必要以上に手をかけないことかな…。

○この男女共同参画情報紙も「第7号」の発行となりました。今までいろんな角度から色々な事を取り上げてきましたので、情報紙を通して見えてきたことなどもあり、きっとご参考にしていただけたことと思います。皆様が取り上げてほしいことなども募集しています。事務局までどうぞ！

クロスワードの答え：パパさんたち ハッピーな子育てライフを目指せ！『イクメンマスター !!!』

企画・編集 下野市男女共同参画情報紙編集委員会

発行 下野市総合政策部総合政策課

〒329-0492 栃木県下野市小金井1127番地

TEL : 0285-40-5550 FAX : 0285-40-5572 E-mail : sougouseisaku@city.shimotsuke.lg.jp

1 イクメンが急増中！

2 イクメン座談会「子どもとめぐりあえて幸せup！」

Sharing

シェアリング～わかちあい～



奥さん元気なら、子どもも元気！

育児を楽しもう！



1 イクメンが急増中！

今、子育てを積極的に楽しむパパが「イクメン」と呼ばれ注目されています。

「男は仕事」という考えは、もう古い。仕事も頑張るけど、育児も楽しまなくちゃ！
パパが育児を楽しむと、ママも子どもも笑顔になります。
そして、パパ自身の世界も広がり、人生が豊かになります。

子育ては大変だけど楽しい♪
この楽しさを男性も味わわないと！



子育てしながら自分も成長！

下野市では・・・

妊娠期から出産期の相談、そして親子の交流の場とするため、両親学級（フレッシュママ・パパ教室）、育児サロン（ポピーくらぶ）、育児学級（赤ちゃん広場）などを開催しています。パパもママも楽しんで子育てできるよう支援しています。

タイトル由来

みんなが“わかちあう”大切さをもって、男女が協力しながら、男女共同参画社会をつくっていけたらとの願いが込められています。

2 イクメン座談会

子どもとめぐりあえて幸せ up!



地域で子育て！

◆僕は、地域で子育てをしたいと思ってるから、廃品回収などの行事の後には、みんなで集まってバーベキューをしたり、遊んだりして、地域のつながりを大切にすることにしてます。

◆昔は、みんなそれが自然だったんだけどね～。
◆自分が子どもの頃は、まわりの大人たちに叱られた経験があるから、親になった今、自分が地域の子を叱り、教えることも義務なんだと思うな。

◆悪いことは悪いとわかってもらうことが大切だからね。

◆でも、基本的なしつけは家庭でやらないといけないといつも思ってるよ。

★そう、学校に頼りすぎず、まずは家庭で！

★同じことで悩んでいたんですね・・・。
近くの先輩パパ・ママに聞いてみては？



イクメンたちの本音の語らい！

スキンシップ♪

- ♣ 寝る前の時間がとても貴重。その時に 1 対 1 で話を聞くと、心を開いて話してくれるので、大切な時間にしているよ。
- ♣ うちちは、お風呂にひとりずつ入れるようにしているんだ。子どもとふたりきりで会話をする時間が大切だと思うし、その時間がほんとデカイ！
- ♦ 大変だけど、それいい～！(一同)
- ♥ 子どもとは 1 対 1 のスキンシップをいつまでも大切にしていきたいね。

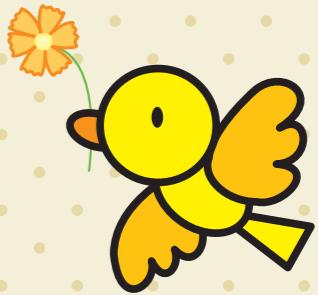
★ぎゅっと抱きしめてネ・・・！

子育てはいっしょに!!

- ♠ 子どもが夜泣きしたとき、困るよね～。
- ♣ 車に乗せてドライブすると、よく寝るよ！
- ♦ うちも、小さいときはよくドライブしたね。
- ♥ 夜泣きには母乳をあげないと寝なくて、でも夜中に奥さんだけに任せきりにするのではなく、子どもの声が聞こえたら自分も起きるようにしてるよ。
男も母乳が出ればいいんだけどな～！(笑)
- ♪ そうそう !! (一同爆笑)
- ★あと、母親と子どもが 1 対 1 にならないようにしてるね。
子どもを見るのも大切だけど、それ以上に奥さんのケアも大切だから、「ひとりじゃないよ」って気持ちを伝えるようにしてるかな。
- * かっこいい～ !! (一同拍手)
- ♪ 育児は今しか経験できない貴重な時間と考えて、大変なこともプラスに思うことが大切だよね。

★私も、昔を思い出しました！

子育てはママだけ頑張って、パパは外で仕事…なんてちょっと古い？
「イクメン（育児に積極的に参加する男性）」が徐々に注目を浴びてきていますが、さて、イマドキ男子の育児事情は…？
今回は、市内在住勤の 5 人のパパさんにご登場いただき「男の育児」本音トークで熱く語っていただきました。



育児の楽しいこと・うれしいこと

- 一緒に遊ぶこと
- 子どもの成長
- 子どもの笑顔

- 甘えてくるところ
- 家族旅行
- パパと遊びたい、パパと寝たい

- 帰った時に笑顔で近づいてくる
- 自分が言ったことを理解してくれたこと

親同士のつながり

- ♠ 自分は引っ越してきたので、保護者とのつながりがなくて、保護者同士の間に入っていて困りました。
- ♣ 親同士のつながりがあれば、いろいろな面でトラブルも少なくてすむような感じがするね。
僕は、幼稚園で仲間達と『お父さんクラブ』を作って、父親同士のコミュニケーションをとれるようにして、家族での付き合いをするようにしたよ。
- ♦ でも、今は P T A の会合などでも、親からのクレームがとても多くなっているよね。
- ♥ だから、子ども同士でトラブルがあった時も、親のつながりがあると違うよね。

★お父さんたちも、積極的に行動してみませんか！

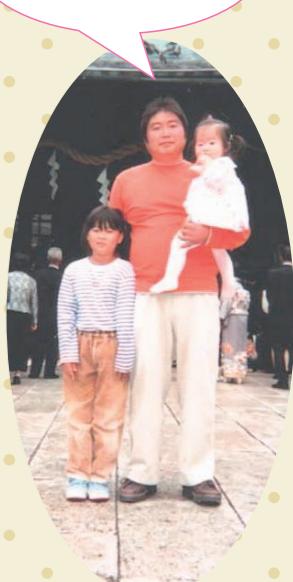
育てる男が、家族を変える。社会が動く。



厚生労働省では、社会全体で、男性がもっと積極的に育児に関わることができる一大ムーブメントを巻き起こすべく『イクメンプロジェクト』を推進しています。

詳しくは、『イクメンプロジェクト』ホームページをご覧ください。

愛情たっぷり・・・
育ってます！



終始和やかな雰囲気のなかで興味深いお話をいただきましたが、ズバリ、家庭円満の秘訣は「感謝の気持ちと奥様をどれだけねぎらえるか」にあるようです。昨年の震災後、絆の大切さを人は気付き始めましたが、今回のイクメン座談会をとおして、「ありがとうと言える幸せ」「ありがとうと言われる幸せ」という、参加者の皆さんのご家族と子育てに対する温かい思いやりに深く感動いたしました。

担当：松本・山口・井上